

今回は 夏休みに行われた関ジモト大学 の報告（その7）です。

◇ オンラインセミナー「関ジモト大学2022 online」

今年度は、昨年度に引き続きオンラインセミナーを実施しました。関市で活躍する「せき・まちづくりNPOぶうめらん」が主催する「関ジモト大学 online」の場をお借りして、関市内の19企業と各企業のSDGsに関わる取り組みについての話を聞き、生徒が意見交換を行いました。

◇ 事業所紹介

【めぐみの農業協同組合】

平成15年4月に管内5つのJA（中濃・郡上・おくみの・みのかも・可児）が合併し、「JAめぐみの」が誕生しました。以降、めまぐるしく変化する経済環境の中、地域に密着した金融・経済機関として活動を展開しています。



【HP】 <https://www.ja-megumino.or.jp/>

関連するSDGsの目標	1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
	8 働きがいも経済成長も	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	15 陸の豊かさも守ろう	17 パートナリシップで目標を達成しよう

◇ 関ジモト大学を受けて 生徒の感想

めぐみの農業協同組合さんは、ただ農業をする農業家を支援するためにいろいろなイベントを開催しているのかと思ったけれど、農業をする人たちを支援するだけではなく、消費者と生産者を繋げるためのイベントをいろいろな場所で行っていることが分かった。さらには、めぐみの農業協同組合さんの仕事はたくさんあって、最近では会社の育児休業を女性も男性も取りやすいように会社の雰囲気をよくすることに気にかけていることも分かった。そして日ごろから、生産者と消費者の意見を聞くことにより、関市に住みやすくなるように努めていらっしゃることを学んだ。

今までは、詳しく何をやっているのかわからず、農業や食物に関係すること、ということしか知りませんでした。しかし、話を聞くと、金融関係や暮らしの相談、農業に関係すること以外にも取り組みをされていて驚きました。実際めぐみの農業協同組合さんは何をやっているのか知らない人も多いと思うので、教えてあげたいと思いました。

今回お話を伺って、めぐみの農業協同組合さんは株式会社ではなく協同組合であり、非営利だということを知って、もちろん収益を得られる活動もあるけれど、何よりも私達市民が暮らしやすくなるように身近なところで働いてくださっていることを学べた。また、少子高齢化によって収穫量が減っている「ほらどキウイ」を後世に残していくための活動を関高生と共にしていて、私達の高校との繋がりに驚いたし、私達の生活を常に向上し続けてくださっていることを知った。

名前はよく聞くけれど、どんなことをしているのかよく分からない状態で話を聞いて、たくさんのお話を聞くことができたし、めぐみの農業協同組合さんのお話がすごく分かりやすかったです。質問にも丁寧に答えてくれて、ありがたかったです。特に印象に残っているのは、事業にいろいろな種類があったことで、地域の活性化のために働きかけているのだなと思いました。関市で働くことのかっこよさを知ることができ、関市で働くことに誇りを持っている方がすごく多いなと思いました。

JAといえば農業というイメージがありましたが、お話を聞いて私たちの生活に関わる様々なことをサポートして下さっていることが分かりました。葬祭事業や介護事業まで行っていると知り、活動の幅の広さに驚きました。また、地域に密着・貢献し、「ありがとう」と言われるような仕事をしていきたいとおっしゃっていて、本当に地域や住民のことを第一に考えてるのだと感心したし、もっと感謝をしようと思いました。関高との取り組みについては、ほらプロとしてほらどキウイを未来に繋ぐためのプロジェクトを行ったことを知り、とてもおもしろそうだなと思いました。特に、関高生のアイデアから生まれた焼肉のタレはキウイの性質も活かしており、食べてみたいと思いました。

めぐみの農業協同組合さんは、農業関係や金融の仕事だけでなく、共済事業や介護事業、地域貢献活動としてスポーツ大会を開くなど、地域に根ざした幅広い事業を行っていることが分かりました。また、SDGsの食品ロスへの取り組みとして、農作物の規格外品を加工品の原料にしたり、子ども食堂へ提供したりしていることがわかり、めぐみの農業協同組合さんだからこそできる素晴らしい取り組みだなと思いました。

めぐみの農業協同組合さんは、勤務年数が長い方が多く、長い期間働ける職場だと感じました。さらに、育休や産休などからの職場復帰も簡単にできると聞いて、SDGsも考えられていると感じました。農業だけでなく、共済や金融、販売など、生活に関わる様々な事を行なっていて、素晴らしいと感じました。

自分が思っていたこと以外でも新しいことに挑戦されているということが分かって、とても興味深かったです。また、今までは農業のことだけなのかと思っていたけれど、介護についてのことや地域にしっかりと密着した社会をめざしているということがわかったので、とても面白かったです。

最初は農業組合という言葉を知ったことはありましたが、どんなことをしているのか知らず、話を聞いてみようと思いました。めぐみの農業協同組合さんは育苗やライスセンターなどの農業関連施設の運営や、それによる農作業の効率化、コスト削減などの、農業に関連した取り組みはもちろんされていまして。それに加えて指導事業や信用事業、販売事業も行っていました。僕の個人的に印象に残ったものは、指導事業に含まれる広報活動とよばれるものです。僕も実際、その広報活動によってめぐみのさんの存在を知ることになりました。意外と僕たちの身近な場所にある仕事にも、思っている以上にいろいろな活動があり、環境面においても素晴らしい心がけをもって仕事をされているということをよく感じた講座でした。

めぐみの農業協同組合さんでは、私たちの生活に関わる多くのことを事業でサポートしていることが分かった。今までは一つの会社では限られた仕事しかできないと思っていたから、同じ就職先でも様々な仕事があることを知ることができた。また、株式会社と違って営利を目的とせず、地域貢献活動や農業者への支援、研修や体験などが多く行われていることも分かった。自分のためだけでなく地域のために働けるいい場所だと思った。

めぐみの農業協同組合さんでは、農業に関してのサポートしかしていないと勝手に思っていたのですが、幅広く多くの事について活動していると知り驚きました。とれた広場では、地元の食材がたくさん売られていると知ったので、一度訪れてみたいと感じました。また、そこから地元の食材を消費する地産地消にも取り組んでみたいと感じられました。映像を見て、何より楽しんで仕事をしているように見え、産休などのサポートもある素敵な職場だと分かりました。

めぐみの農業協同組合さんは、農業のイメージが強かったですが、介護や葬儀等にも取り組まれていることに驚きました。私は学校のFRH活動で、企業と地域とのかかわりについて調べているのですが、地域と共に生きることを目標に多くの貢献活動をされていてすごいと思いました。地域貢献と言っても環境保全や住人とかかわり等、色んな種類があることが分かり、とても参考になりました。

私は、今までめぐみの農業協同組合さんは貯金を預かってくれるところという認識しかなかったです。しかし、農業や、介護、環境保全など、地域にかかわる様々なことをしていることが分かりました。地元の特産品を使った商品を開発したり、食品ロスを減らす取り組みをしているめぐみの農業協同組合さんは、地域に貢献しているのだなと思いました。また、規格外品を加工品の原料にしたり、野菜をとれた広場に提供したりするなど、SDGsの観点でよい取り組みだなと思いました。職員の方のお話で、JAにはいろんな仕事があり、飽きることがないとおっしゃっていたのが印象的でした。飽きずに仕事ができるのはとても良いと思いました。

話を聞いて、農業だけではなく地域のことについてたくさんのことを行っていて驚きました。とれた広場とかはよく見るのですが、その他の知らないことが知れてよかったです。めぐみの農業協同組合の方々にはデイサービスをしたり、ボランティアにも協力していて、すごいなあと思いました。関高校とはキウイで関わりがあったのはどこかで聞いたことがありました。でも今はキウイが減少しているそうなので、募金などしてみたいなと思いました。

美味しい農産物を地元で育てることは、地元市民に新鮮な農産物を届け、地元市民の健康を作るとともに、地域の自然環境を守ることに繋がるということが分かった。農産物を作ることが市民や地球に優しいことだと分かり、SDGsにつなげられることが分かった。ただやみくもに農産物を売るだけでなく、それを使った料理のレシピを教えたりすることに驚いた。

僕は農業について今まで関心を持っていませんでした。しかしこの講座を受けて、農業のことに興味を持つようになりました。「就農塾」や「JAめぐみの実証ほ場」などで地元の野菜を地元の人に広めたり、農作物の栽培技術や農業経営の基礎知識を習得させることで、より農業や地元に興味を持ってもらうことができる。また、研修を受けに来た人たち同士の関わりも作ることができて、とてもいい企画だと思いました。

「めぐみの」という言葉を聞いたことはあったけど、詳しい取り組みなどは知らなかったの
で、今回お話を聞いて良かったです。この国の緑や水を守るために直売所のチェーン化などの地域農業を復興させる取り組みや、豊かな地域社会の実現のために高齢者を支援する取り組みなどを行っていることを知ることができたし、地域との繋がりを大切にしているということがわかりました。

今回の話を聞く前はめぐみの農業協同組合さんは農業というイメージが強かったけど、農業以外にも共済や福祉、販売の事業など、地域貢献のためにさまざまな取り組みをしていて、身近な心強い組織なのだとわかりました。また、食品ロスを無くすためにキウイを再利用していて、環境にもしっかりと配慮がされていてすごいと思いました。